

## 《139回那覇市小学生バレーボール大会運営規定》

### 【競技上の確認事項】

#### <大会日程>

①8月19日(土)

7:30 体育館会場・チーム集合 選手 /保護者は待機場所へ(父母・選手ともに靴は袋に入れ持参)

※各小学校会場事情により変更あり。会場注意事項を参照

7:45 チーム受付(チーム確認・スタッフ・選手変更届受理)開会式準備

8:00 代表者会議

8:15 開会式(開会式終了後、各会場へ移動開始)

※但し、本会場から遠い会場校がある場合には分散開会式を行う。

8:40 5分間公式練習開始(練習順は抽選会終了後に展開予定)

※移動チームについては各会場全チーム到着後、10分後には開始下さい

8:55 (第一試合)3分間打ち合い終了後試合開始

※第一試合のみ試合開始時間を合わせる。以降追い込み方式で試合進行。

**※集合時間には遅れないようにお願い致します。**

②8月20日(日) 会場:宇栄原小学校

8:30 体育館会場・チーム集合 選手 /保護者は待機場所へ(父母・選手ともに靴は袋に入れ持参)

※各小学校会場事情により変更あり。会場注意事項を参照

8:45 チーム受付・代表者会議

9:00 5分間公式練習開始

9:15 (第一試合)3分間打ち合い終了後試合開始

※第一試合のみ試合開始時間を合わせる。以降追い込み方式で試合進行。

(決勝戦終了後) 閉会式開始

#### <競技規則>

令和5年度(公財)日本バレーボール協会の定める小学生6人制競技規則による。

但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。また、本大会特別規則を採用する

#### <競技方法>

① 女子・男子・混合ブロックを開催する

② 予選リーグの後、決勝トーナメントを行う事とする

③ 試合はすべて3セットマッチとする。

各ブロック3セットマッチ21点のラリーポイント制を採用し、2セット先取とする。

3セット目は15点制とし、デュースの際は2点差がつくまで行う事とする

④ 本大会においてもテクニカルタイムアウトを適用する。

**第1、2セットでは、リードするチームが7点目、14点目に達したときの2回、**

**第3セットはリードするチームが8点目に達したときの1回とする。**

デュースが続く場合、第1、2セットは両チームが25点に達したときに適用し、

その後は両チームが7点ずつ積み重ねた段階で適用する。

第3セットは両チームが21点に達したとき、その後は両チームが7点ずつ積み重ねた段階で適用する。

なお、水分補給はベンチ横で行うこととする。

⑤ 試合は追い込み方式で行い、連続試合の場合は、最大5分の休憩をとる

※2日目についての試合進行については、決められた時間にて実施する。

⑥ 試合が終了したチームは速やかにコートを空ける事

次の試合のチームは迅速に当該コートに集合し、以下の事を行う			
・ラインナップシート得点掲示用チームプレートを審判員に提出			
・3分間の打ち合い及び公式練習の準備を行う			
※3分間打ち合いの場合はボールを使った練習を禁止し、速やかに打ち合いを行う(追い込み方式)			
・3分間の打ち合いの後に試合を開始する(前の試合終了5分後に試合を開始する)			
⑦ 女子、男子・混合ブロック三角リーグから2位まで決勝トーナメントに進出とする			
<参加規程>			
-チーム編成-			
① チーム編成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする 但し、監督は必ず成人である事とする			
② 単独チームで編成できない場合は複数(合同)チームで編成してもよい。			
-エントリー変更-			
参加申込書に記載された選手の変更(背番号の変更・誤字の訂正)に関しては初日の8時30分までに、 チームスタッフは予選・決勝トーナメント1～2日目それぞれ監督会議までに エントリーシートに掲載されたエントリー変更届けにその旨記入し、 各会場の競技委員長に提出し、承認を得ること。それ以降の変更は認められない。			
-服装-			
① 単独チームの選手のユニフォームは同一の物を着用し、背番号は1～99番とするが競技運営上1～12番が望ましい 合同チームは背番号が同じにならないように、かつ、分かりやすいように各チームのユニフォームを着用して下さい ユニフォームの背番号等の色は、ルールに則って地の色と対比的な色を使用し、誰もが見え易いものにする事 ※ビブスの着用も可とする			
② 単独チームの監督・コーチ・マネージャーの服装は、統一された物を着用する事とし、シューズを履くこと 合同チームについては、統一する必要はない。 但し、マネージャーが児童の場合はこれの限りではない ※スタッフの服装の統一とは、襟付きのシャツ長ズボン・半ズボン(混在可)同色系に揃えることをさす。			
③ 監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸部に着用すること			
-大会使用球-			
① 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボールを使用する 「ミカサボール(MVA500)・モルテンボール(V4M5000-L)」(円周62～64cm重量200～220g) ※ ボールの内圧については6人制競技規則に準ずる。			
② 本大会は男子・混合ブロック:モルテン/ 女子ブロック:ミカサ			
-予選グループ戦における順位決定方法			
① 勝率(勝数の多いチーム)			
② セット率(全試合の取得したセット総数/全試合の喪失したセット総数)			
③ ポイント率(全試合の総得点/全試合の総失点)			
④ ③-④が同率の場合は、15点1セットの直接対決を行う。			
-各試合会場におけるコートでの練習について			
① 各会場ともコートの準備ができ、競技委員からのアナウンスがあるまでフロアに入ることはできない			
② 第1試合開始前から、すべてのチームに15分間の公式練習時間を与える 但し、各会場競技委員長の指示に従う事			
③ 前規定の時間以後は、次のチームのみコート内での練習ができる 但し、隣のコートで試合中の場合はサーブ・スパイク・ノック等は禁止とし、パスまでの練習とする			

④	準決勝までは3分間の打ち合いのみとする。但し、全ブロック決勝戦のみプロトコールを行う			
⑤	フロア以外でのボールを使った練習は、建物内外にかかわらず絶対禁止とする また、屋外でのアップの際は外履き用の靴に履き替えること			
	-審判員-			
①	大会1日目の主審・副審はチームスタッフから出す事とする			
②	大会2日目は日本バレーボール協会公認審判員の公認審判員が審判委員長の指示のもと配置される			
③	ラインズマン・点示係・記録係は各チームから出すこと			
	-その他-			
①	ベンチには、競技上必要な飲料水・救急用具以外の物品を持ち込まない。また、飲料水は床にこぼさないよう注意する事 ※クーラーボックスは禁止とする			
②	応援団の応援旗及び横断幕は試合のあるチームのみが掲示し、その際にプレーに支障のないように配慮する 試合終了時には迅速に撤去し、次のチームに場所を譲る事 応援団の応援用具は大きな音の出る鳴り物 (太鼓・ベル・ペットボトル等 )は禁止とする ※審判のホイッスルの邪魔にならないように配慮する事			
③	審判やラインジャッジへの批判・暴言・威嚇等の行為は厳に慎む事			
④	選手への体罰・暴言・威嚇等の行為は、絶対禁止とする ※上記事項を各チームの指導者は十分考慮すると同時に、各チームの応援団(父母会)への指導を徹底する事			
⑤	各チームは、ネームプレートを持参する事 但し、2日目に出場するチームは得点掲示用のネームプレートを枚用意する事			
⑥	各チームは、ボール拭き用のタオルを持参する事			